

# 創立 150 周年記念式典大盛況！養治っ子母校に帰る!!



声優アイドルユニットのリーダー 江原裕理さん



60年ぶりに母校へ凱旋した山本譲二さん



スポーツ実況でも大活躍中の松山航大さん

晴天に恵まれた 11月20日（日）、下関市立養治小学校創立 150 周年記念式典が盛大に開催されました。式典には、前田下関市長、児玉教育長をはじめ、本校卒業生である演歌歌手の山本譲二さん、NBS長野放送アナウンサーの松山航大さん、声優の江原裕理さんらが出席されました。

記念式典では、本校第47代校長の藤川信利校長、創立 150 周年記念事業実行委員会の寺尾文彦実行委員長の挨拶に続き、前田晋太郎市長、児玉典彦教育長の祝辞の後、全校児童が養治小の校歌を手話で披露し、前田市長をはじめ会場から大きな拍手が送られました。

記念講演会では、長野県をはじめ信州地方のお茶の間の顔として活躍中の松山航大アナウンサーと、大ヒットアニメ「鬼滅の刃」の神崎アオイ役をはじめ、声優アイドルユニット「ギルドロップス」のリーダーとして活躍中の声優の江原裕理さんとのトークショーが行われました。

続いて、「たなか～る先生の歴史講座 in 養治小」と題し、NHKの人気番組「ブラタモリ・関門海峡編」でタモリさんを案内されたことのある田中洋一さんによる記念講演が行われました。

記念講演会の掉尾を飾ったのは、60年ぶりに母校を訪れた演歌歌手の山本譲二さんの講演でした。歌手になるという夢を抱いて上京する際の心境や、ふるさと下関への思いなどを熱く語られ、養治っ子の心に響く講演会となりました。

午後には、ようじっ子まつりや創立 120 周年記念タイムカプセル開封式、山本譲二さんのステージショーなどが行われ、その様子は、新聞各社の報道記事やテレビ番組でも広く紹介されました。



大きいに賑わった「ようじっ子まつり」



山本譲二さんとともに養治小校歌を熱唱



創立記念イベントのフィナーレを飾る「餅まき」

## 『養治学校』の歴史と伝統を未来へ!!

記念式典の後、300個の風船を飛ばすバルーンイベントも開催されました。朝は厚い雲に覆われ、一時は心配な状況もありましたが、イベント開始時にはすっかり天候が回復し、養治小学校上空にも青空が広がるまでになりました。この日リリースされた風船の一つは、なんと下関市から272kmも離れた香川県坂出市まで飛んでいき、後日、丁重なお手紙とともに養治小学校に届けられました。

